



学習船「うみのこ」児童学習航海60万人乗船達成!

令和4年8月26日(金)の第43回児童学習航海で就航以来の乗船児童数が

600,060名

に達しました!



出港の様子



記念撮影



記念行事

「うみのこ」のあゆみ

- 昭和58年8月 開校ならびに就航式を挙げる
- 平成6年11月 児童学習航海20万人乗船
- 平成20年6月 児童学習航海40万人乗船
- 平成25年8月 就航30周年記念航海
- 平成30年3月 初代「うみのこ」引退セレモニー挙げる
- 平成30年6月 新学習船「うみのこ」出航式を挙げる

昭和58年(1983年)の就航から40年目を迎えた学習船「うみのこ」。このたび60万人の乗船を達成いたしました。令和4年8月26日(金)の第43回児童学習航海(乗船校:栗東市立金勝小学校、栗東市立大宝小学校)の出港に際して、これまでの安全な航海とお世話になった方々への感謝の気持ちを込めて、記念行事を行いました。

当日は乗船校全員で記念撮影をし、式典では代表児童が「びわ湖の水質について知りたかったので、実験がとても楽しみです。60万人の一人になれてうれしいです。」とあいさつしました。学習船「うみのこ」での経験をきっかけに、子ども達には将来にわたりびわ湖や郷土への愛着を持ってほしいと願っています。

学習船「うみのこ」見学会

「うみのこ」に乗船して、船内を見学し、学習を体験できる、年に一度きりのチャンスです!

開催日 10月9日(日)
午前の部10:00~11:30
午後の部13:00~15:00
(受付は終了時刻の30分前まで)

会場 大津港

詳細については、びわ湖フローティングスクールのHPをご覧ください。(上ばき持参のこと)



問合せ先 びわ湖フローティングスクール ☎077-524-8225

幼児教育... 幼児期は、「生きる力」の基礎を育てる重要な時期です。

幼保小の架け橋プログラム事業開始!

幼児期の遊びや生活の中で身に付けた力を学童期に発揮するためには、園と小学校の学びをつなぎ、広げていくことが大切です。

今年度から滋賀県では、公立・私立の幼稚園・こども園・保育所と小学校が連携し、学びの基礎を育む「幼保小の架け橋プログラム事業」に取り組んでいます。

子どもの学びは、0歳から学童期までとぎれることなくつながっています。「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を園と小学校が共有することで、子どもの学びと育ちをつなげます。10の姿の一つである「豊かな感性と表現」は、美しいものや心を動かす出来事にふれてイメージを豊かにし、表現する楽しさを積み重ねながら育まれていきます。



幼児教育や幼保小連携については、こちらをご覧ください。

豊かな感性と表現

0歳 1歳 2歳 3歳 4歳 5歳 6歳 7歳

思いを表す 感じる・楽しむ イメージを表現 表現を広げる

ご家庭でも

保護者の方の温かなまなざしと愛情ある声かけで、子どもが安心感と信頼感をもって、いろいろな活動に取り組むことができ、「生きる力」の基礎が育まれます。

問合せ先 幼小中教育課 ☎077-528-4661

学校を選ぶときに考えたいこと

～充実した学校生活を送るために～

不登校の背景には、無気力・不安、学業不振、生活リズムの乱れなど、様々な要因がありますが、進学後に、次のようなことをきっかけに、登校しづらくなる可能性があります。

思っていた雰囲気と違う...
部活で自分の時間が無い...
授業が難しすぎる...



宿題が多すぎて間に合わない...
通学が辛い...
人混みが苦手...



生徒の皆さんは

- 学校調べや見学・体験等を通して、学校の様々な情報を集めましょう。
- 自分は将来どんな職業に就きたいのか、**どんな学校生活を送りたいのか**を思い浮かべて、進路を考えましょう。

保護者の方は

- お子さんが「学力だけ」「部活だけ」「友だちだけ」などで選択しないよう、お子さんの**性格や体力、学習環境や通学方法**など、いろいろな事を考えて選択するようアドバイスをお願いします。

心の教育相談センターでは不登校や行きしぶりに関する相談を行っています。まずはお電話ください。

問合せ先 滋賀県心の教育相談センター ☎077-586-8125



特別支援学校

第28回 夏のスポーツ交流大会開催!

7月に、県内の特別支援学校生徒たちの「夏のスポーツ交流大会」が開催され、ポッチャ競技を通じて他校の生徒との交流を深め、スポーツの楽しさや喜びを味わいました。



県内では、障害者スポーツに関する様々な競技会やイベント等が開催されており、2025年には全国障害者スポーツ大会が滋賀県で開催されます。こうした機会に障害者スポーツに親しみ、競技を通じていろいろな人と交流してみませんか。

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA 輝く国スポ・障スポ 2025



問合せ先 国スポ・障スポ大会局競技力向上対策室 ☎077-528-3375

全国障害者スポーツ大会の実施競技はこちら



すまいる・あくしょん わくわく感動する気持ちをもとう

コロナ禍でも、子どもたちが文化・芸術・自然・社会など普段と違う体験に触れ、わくわく感動する気持ちを持つ機会をつくることは大切です。

滋賀県では、「しがこども体験学校」として、「ふれあい」「くらし・創作」「自然」「里山・田んぼ」「文化芸術・歴史」の5つのテーマに分け、さまざまな体験プログラムを紹介しています。



また、子どもたちに学びや体験の機会を設けることの大切さを伝えるため、10月10日(月・祝)に「すまいる・あくしょんフェスタ」を開催します。子どもたちの学びや体験の機会を一緒に創っていきましょう!

10月は「すまいる・あくしょん月間」です



問合せ先 子ども・青少年局 ☎077-528-3550



わくわく感動する気持ちをもとう



しがこども体験学校HP